

2015 会社案内



明大工業株式会社に関する

御質問・御相談など、お気軽にこちらまで・・・

TEL : 0977-24-1212  Mail : info@meidai-k.co.jp



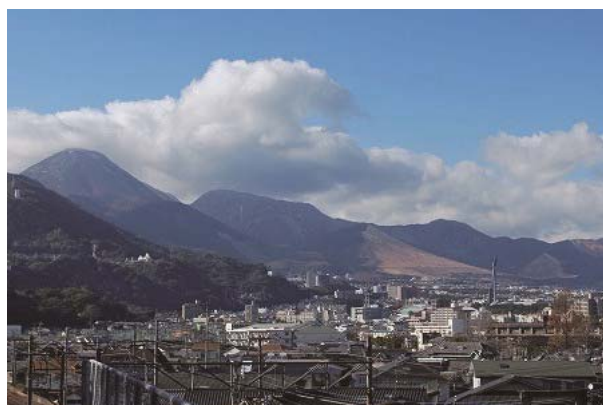
明大工業株式会社

<http://www.meidai-k.co.jp>



「人間と地球の共生を考える。」

明大工業株式会社



まずは、ごあいさつを・・・

弊社は、1963年に「地質調査」ならびに「各種ボーリング」の専門業者として先代の藤本憲明により創業発足致しました。創業から51年目を向かえた現在、地質調査・設計解析等の建設コンサルタント業務や地すべり対策、法面保護等の防災対策工事を始め、修復保存工事やトンネル、橋梁等の補強補修工事、3次元計測などを活用した事業、確かな技術とサービスで多岐にわたった事業を展開しております。

創業以来、一貫して「技術は信なり」の言葉に裏打ちされるように特化された専門分野への取り組みに精進して参りました。21世紀を迎えた今日、建設業を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。しかし、弊社がめざす「地元密着型オンリーワン企業」・地域にとって無くてはならない特殊技術を身につけた企業・というコンセプトを大切に実行していけば、必ず、明るい未来が開けてくると信じております。地域の皆様から愛される明大工業でありたいと念じております。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

 **明大工業株式会社** 代表取締役社長 **藤本修司**

会社概要

■会社名：明大工業株式会社(メイダイコウギョウカブシキカイシャ)

■創立：昭和38年2月15日

■資本金：9,860万円

■建設業許可：国交大臣許可(特-26)第12102号
(土木工事業, とび・土工工事業, 鋼構造物工事業, ほ装工事業
塗装工事業, 水道施設工事業)

: 国交大臣許可(般-26)第12102号
(さく井工事業, 管工事業)

■登録：建設コンサルタント登録 建25第2133号

: 地質調査業者登録 質24第360号

: 測量業者登録 (7)-15030号

■本社：大分県別府市船小路町3番43号 TEL0977-24-1212(代表) FAX0977-22-5945(代表)

■営業所：宮崎営業所

宮崎市恒久南1丁目5-16

TEL0985-50-3911 FAX0985-50-3913



《沿革》

昭和38年2月15日 創業

昭和40年2月1日 九州土地開発株式会社

昭和50年11月10日 明大工業株式会社に社名変更

昭和53年5月1日 宮崎営業所開設

業務概要

〈 工事関連 〉

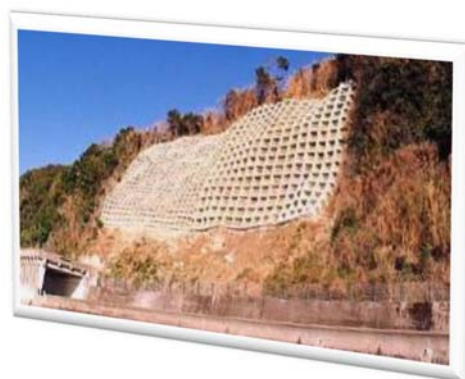
- ・ 法面对策工事
- ・ 防災対策工事
- ・ 地すべり対策工事
- ・ 地下資源開発(さく井工事)
- ・ トンネル補修・補強工事
- ・ 橋梁補修・補強工事
- ・ 一般土木工事

〈 その他 〉

- ・ 3次元計測
- ・ UAV等の画像解析

〈 地質調査関連 〉

- ・ 地質調査
- ・ 室内土質試験, 岩石試験
- ・ 物理探査
- ・ 地下水探査
- ・ ボアホールカメラ調査



■有資格者 (平成27年4月1日現在)

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| ・ 技術士(総監, 地質, トンネル, 農業土木) ・ 5名 | ・ 技術士補(応用理学, 建設部門, 下水道部門) ・ 8名 |
| ・ RCCM(地質, 施工計画) ・ 3名 | ・ 地質調査技士 ・ 12名 |
| ・ 1級土木施工管理技士 ・ 23名 | ・ 2級土木施工管理技士 ・ 5名 |
| ・ 地すべり防止工事士 ・ 10名 | ・ グラウンドアンカー施工士 ・ 8名 |
| ・ 法面施工管理技術者 ・ 6名 | |
| ・ 1級舗装施工管理技術者 ・ 2名 | ・ 2級舗装施工管理技術者 ・ 3名 |
| ・ 1級さく井技能士 ・ 4名 | ・ コンクリート技士 ・ 4名 |
| ・ コンクリート診断士 ・ 4名 | ・ コンクリート主任技士 ・ 2名 |
| ・ 測量士 ・ 4名 | ・ 測量士補 ・ 14名 |

■主な加盟団体 (一部)

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| (一社)全国特定法面保護協会 | (一社)日本アンカー協会 |
| (一社)斜面防災対策技術協会 | (一社)全国地質調査業協会連合会(九州地質調査業協会) |
| (一社)大分県地質調査業協会 | (一社)地盤工学会 |
| (一社)大分県建設業協会 | 大分県補修・補強協会 |
| NPO 法人大分県コンクリート診断士会 | 3DNetWorkJapan |
| 日本 SPR 工法協会 | RSI アンカー協会 |

防災対策

防災工事などを事業の柱に、建設の分野で特異な技術を築き上げてきました。家屋を押し流し、道路や鉄道を寸断する地すべり災害を未然に防止する“地すべり対策工事”、また、道路建設などの各種法面の浸食・崩壊を防止する“法面保護工事”、落石等を防ぐ“法面防護工事”において専門業者として蓄積したノウハウにさらに磨きをかけ自然と共存していくため日々努力を続けております。



補修・耐震補強



弊社は将来の事業の柱として、構造物の補修補強分野を選択しました。その理由は構造物の老朽化を日々定点観測管理することにより、最も経済的な時期に補修・補強を行う予防保全は地場企業でしかできないからです。

補修事業に取り組み始めてから技術の研鑽に努め現在に至り、コンクリート診断士等の有資格者をはじめとする技術者能力向上を目指しています。また、平成24年には「RC構造物のPSM吹付け協会」にも入会し、県内橋梁における橋脚の耐震補強工事に関しても着実に実績を上げております。今後も補修事業を通じて地元の皆様に喜んで頂きたい。地域に貢献していきたい。そう願っております。



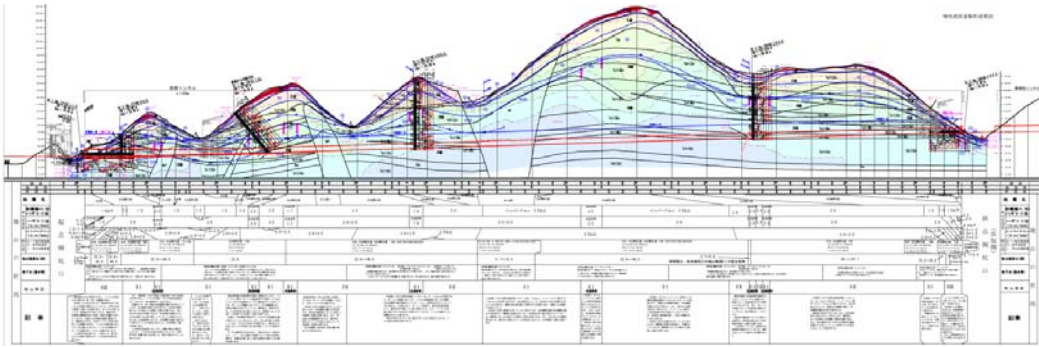
補修のプロが、橋梁・トンネル等のコンクリート構造物を最新の機器を使って調査し補修・補強致します。



地質調査

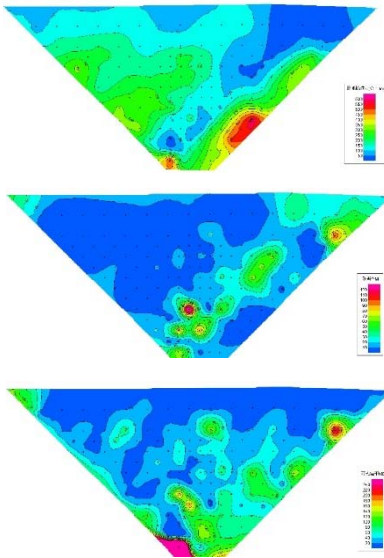
私たち明大工業は、温泉ボーリングからそのスタートを切りました。それだけに、ボーリングを基本とした地質・土質調査は、当初から事業の根幹として位置付けられました。現在では、**ボーリング調査、地表地質踏査、計測解析、地下水開発**など、その業務はあらゆる領域へわた

っています。「かけがえのない自然を大切に守りながら、人々にとって素晴らしい環境を創出していく」そのことを第一に考え、今後も精度の高い調査活動を続けていこうと思います。



地下水探査

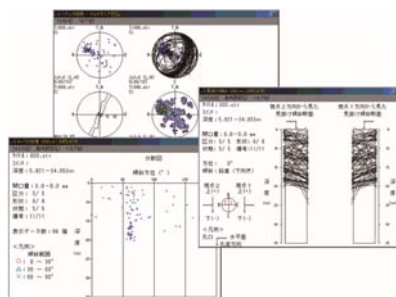
私たちが生活している地面の地下には、多少の差こそあれ、地球上どこにでも地下水が存在しています。地下水は、人類にとって最も身近で私たちの生活に最も重要な地下資源と言えます。



私たちは、**探査機器(可充伝率法探査、放射能探査)、水理地質学(地質踏査、水文調査)、ボーリング技術**を駆使し、地球上の生命の存在という最も本質的な視点にたって、地下水開発に取り組んでいます。

ボアホールカメラ

私たちは、地中の様子をダイレクトに観察することはできませんが、このボアホールカメラを用いて**地中の様子をデジタル画像化**することにより、様々な情報を得ることができます。地質はおろか亀裂、空洞、破碎帯等の付帯情報を提供し、構造物の設計・補修工事に役立てることができます。



《十べり面付近のコア写真及びボアホール画像》



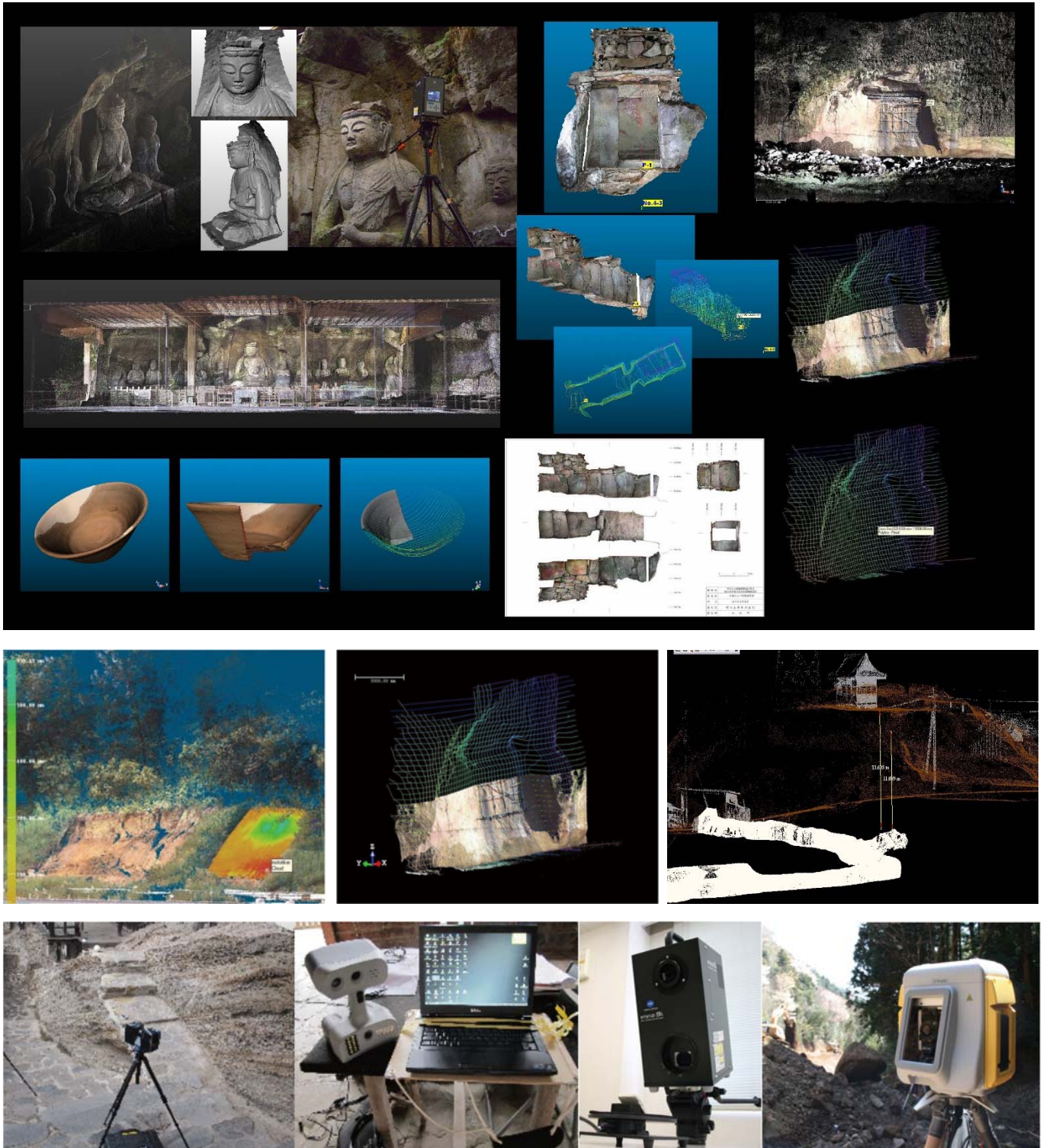
《破碎帯：深度99.40～104.30m間のコア写真及びボアホール画像》



3次元計測

近年、IT技術の進歩がめまぐるしいなか、計測技術も2次元から、3次元へ移行への時がきています。ハードメーカー、ソフトメーカー、現場・・・3次元を取り巻くみんなが「未来へカタチを残す」という高い目標を持ち、日々、開発や技術研鑽を繰り返し発展させています。そうして、3次元レーザー計測は今までの測量概念を変える大きな力を持ちました。

明大工業の3次元レーザー計測は、地質調査やコンクリート構造物診断、橋梁補強・補修、地すべり対策などいくつもの自社技術と組合せ発展させてきました。



3次元レーザー計測は活用法を「選べる」

光波計(TS)との比較

3次元計測技術手法による違い



- △取得情報量が少ない
- △現地作業時間が長い
- 単位計測時間が短い

光波計



3次元レーザー

(中距離タイプ)

- ◎取得情報量が非常に多い
- ◎取得情報の精度が高い
- ◎取得データの活用法が多様
- 現地作業時間が短い
- △単位計測時間は少し長い

こんなときに…

- 計測場所への立ち入りが困難
- 対象が遠距離
- 対象に触れることができない
- 設計数量の誤差を抑えたい
- 複雑な構造(数量)を把握したい
- 現場計測時間を短縮したい
- 周囲の交通量が多く危険
- 夜間警備の期間を短くしたい

取得データの応用

- 寸法・面積や体積、各種数量計算
- コンター図作成
- 任意の断面図の作成、図化、採寸
- CADデータへの加工
- デジタルトレース

図面化 (構造物の平面、立面…etc)



計測し 3D モデル化したデータ

高画質な写真を張り込み
リアリティのある高精度図面化

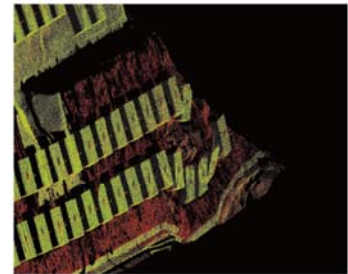
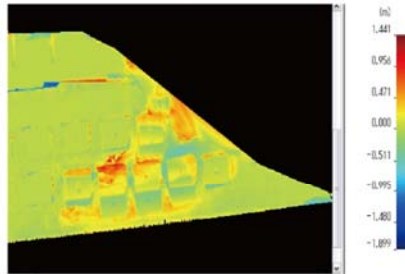
- 詳細な CAD トレース
- 画像情報付平面図
- (× トンネル展開図)



垂直撮影した写真データを張り込み

変状、断面解析

変状範囲をわかりやすく図面化
縦横断面図の作成



体積・容積の算出(地下壕etc)

ロスの少ない材料数量算出に活用
在庫管理、土量管理



品質管理

アンカー工(角度、深度など)の管理
をわかりやすく図面化

